

家庭盟誓

♩=134

< 1 節 >



てんいち こく 主 人わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心とし て



ほんきょう の地をもと めほんぜんの 創造理想である 地上 天国と 天上天国を



創建することを おち かいいたし ます -



< 間奏 >



てんいち こく 主 人わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心とし て



かみさまとま ことの父母さまには べり 宇宙の



代 表 的 かていとなり 中 心 的 かていとなつて



かていで はこうし こっかではちゅうしん せかいで

46 Dm7 Eb F7 Bb Dm

は せい じん てん ちゅう では せい しの かてい の 道 理 を

51 Cm7 F Eb F7 Bb

完 成 す る こ と を お ち か い い た し ま す -

57 <間奏> Eb F7 Bb

<間奏> Eb F7 Bb

60 <3節> Bb Eb F7 Bb

<3節> Bb Eb F7 Bb

てんいち こく 主 人 わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心として

68 G Cm G7 Cm A/C# Dm

G Cm G7 Cm A/C# Dm

よん だい しん じょう けん と さん だい おう けん と こうぞく けん を

73 Eb F Eb F7 Bb

Eb F Eb F7 Bb

完 成 す る こ と を お ち か い い た し ま す -

79 <間奏> Eb F7 Bb

<間奏> Eb F7 Bb

82 <4節> Bb Eb F7 Bb

<4節> Bb Eb F7 Bb

てんいち こく 主 人 わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心として

90 G Cm7 Dm7 Eb F

G Cm7 Dm7 Eb F

か み さ ま の 創 造 理 想 で あ る 天 宙 だ い か ぞ く を け い せ い

95 B \flat Cm Dm C F

しじゅうと 平和と どういつと 幸福のせかいを

100 E \flat F E \flat F7 B \flat

完成することを おちかいたし ます -

106 <間奏> E \flat Dm Gm Cm7 F7 B \flat

113 <5節> B \flat E \flat F7 B \flat

てんいち こく主 人わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心として

121 G Cm F C7

まい にち主 体的天上世界と 对象的地上世

125 E \flat F7 B \flat

界の どういつに 向かい 前進的発展を

128 E \flat F E \flat F7 B \flat

促進化することを おちかいたし ます -

134 <間奏> E \flat F7 B \flat

137 <6節> B \flat E \flat F7 B \flat

てんいち こく主 人わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心として

145 G Cm7 3 3 Dm7
かみさまとまことの父母さまのだいしんかて

149 G7 Cm F7
いとしててんうんをうごかすかていとなって

153 Bb Gm 3 Dm
てんの祝福を周辺に連結させるかていを

157 Eb F Eb F7 Bb
完成することをおちかいいたします -

163 <間奏> Eb F7 Bb

166 <7節> Bb Eb F7 Bb
てんいちこく主人わたしたちのかていはまことのあいを中心として

174 G Cm7 Dm C/E
ほんぜんの血統と連結されたために生きる

178 F F7 Bb Eb
生活をとおして心情文化せかいを

182 C7 F Eb F7 Bb
完成することをおちかいいたします -

188 <間奏> Eb F7 Bb

191 <8節> Bb Eb F7 Bb

てんいち こく 主 人わたし たちのかてい はまこ とのあいを 中心とし て

199 G Cm F7 Bb Eb

せいやく じだいをむかえ 絶対信仰 絶対あい絶

204 F Bb G7 Cm7 F7

対ぶくじゅうによつて しんじんあいいつたいりそうを成し

209 Bb Eb Cm F

地じょう天国と てんじょう天国の かいほうけん と しゃくほうけんを

213 Eb F Eb F7 Bb

完成することを おちかいたします - おち

219 Eb F7 Bb

かいたします - -